

Ver 1.0

高知県オフセット・クレジット(高知県J-VER)制度に基づく
温室効果ガス吸収プロジェクト計画書別紙
モニタリング計画書

プロジェクト名	高知県安芸市五位が森CO2吸収プロジェクト
プロジェクト代表事業者名	ニッポン高度紙工業株式会社 代表取締役社長 鎮西正一郎

提出日 2011年 1月31日
受理日 年 月 日
最終版提出日 年 月 日

I. 純吸収量で考慮する温室効果ガス排出・吸収活動(方法論項目3)

プロジェクト吸収量・排出量				
吸収源(炭素プール)	吸収活動の説明	プロジェクト吸収量	温室効果ガス	備考
地上部バイオマス	間伐の実施により、追加的に地上部バイオマスが蓄積される。	高知県安芸市畑山乙姥ヶ谷1116-3他5に立地するヒノキ54年生林分 ほか114箇所 (詳細は別添プロジェクト吸収量算定台帳による)		
地下部バイオマス	間伐の実施により、追加的に地下部バイオマスが蓄積される。			
排出源	排出活動の説明	プロジェクト排出量	温室効果ガス	備考
該当なし				

II. 算定式（方法論項目5）

4. 純吸収量の算定 ※下記5-1から6-1に基づき、プロジェクトによる純吸収量を算定し、値を記入する。
本欄に記載しきれない場合は、別途、吸収量算定を行った資料を添付すること。

$$\Delta C_{total} = \Delta C_{FM}$$

= 818.5(t-CO2) ※端数処理の方法により想定排出削減量の値と異なる
 ΔC_{total} 人為的純吸収量
 ΔC_{FM} 森林経営活動(間伐)に基づく、プロジェクト期間内のCO2吸収量(t-CO2)

5. 吸収量の算定

$$\Delta C_{FM} = \Delta C_{AG} + \Delta C_{BG}$$

= 653.26 + 165.24
 = 818.50(t-CO2)
 ΔC_{AG} 人為的純吸収量
 ΔC_{BG} 森林経営活動(間伐)に基づく、プロジェクト期間内のCO2吸収量(t-CO2)

- 5-1. 吸収量(地上部バイオマス)の算定 ※方法論を参照し、以下に吸収量の算定式及び値を記入する。

$$\Delta C_{AG} = \sum \Delta C_{AG,i} = \sum (Area_{Forest,i} \times \Delta Trunk_{sc,i} \times BEF_i \times WD_i \times CF \times 44/12)$$

$\Delta C_{AG,i} = 653.26$
 $\Delta C_{AG,1} = 653.26$ (高知県安芸市畑山乙姥ヶ谷)
 $\Delta C_{AG,i}$ 森林経営活動(間伐)に基づく、階層IIにおける地上部バイオマス中のプロジェクト期間内のCO2吸収量(t-CO2)
 AreaForest,i 階層IIにおいて森林経営活動(間伐)が実施された森林面積(ha)

- 5-2. 吸収量(地下部バイオマス)の算定 ※方法論を参照し、以下に吸収量の算定式及び値を記入する。

$$\Delta C_{BG} = \sum \Delta C_{BG,i} = \sum (\Delta C_{AG,i} \times R_{ratio,i})$$

$\Delta C_{BG,i} = 165.24$
 $\Delta C_{BG,1} = 165.24$ (高知県安芸市畑山乙姥ヶ谷)
 $\Delta C_{BG,i}$ 森林経営活動(間伐)に基づく、階層IIにおける地下部バイオマス中の年間CO2吸収量(t-CO2/年)
 $R_{ratio,i}$ 階層IIにおける地上部バイオマス中の年間CO2吸収量に、地下部(根)を加算補正するための係数
 i 1,2,3...プロジェクト実施対象地における階層(地形、植採樹種等の森林成長量に関する層:地位級)
 対象林分毎の吸収総定量を算出

6. ベースライン吸収量の算定 ※方法論を参照し、以下にプロジェクト排出量の算定式及び値を記入する。

0となる

7. プロジェクト排出量の算定 ※方法論を参照し、以下にプロジェクト排出量の算定式及び値を記入する。

なし

Ⅲ. モニタリング詳細－活動量－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo.	小班名		パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位] (ha)	備考
	施業No.	林小班						測定機器	確認		
1	1	116-1-15	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.06	間伐後に 撮影を行う
	2	116-1-15	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.14	間伐後に 撮影を行う
	4	116-1-16	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.37	間伐後に 撮影を行う
	8	116-1-17	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.03	間伐後に 撮影を行う
	10	116-1-17	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.20	間伐後に 撮影を行う
	12	116-1-17	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.05	間伐後に 撮影を行う
	13	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	1.01	間伐後に 撮影を行う
	16	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.07	間伐後に 撮影を行う
	17	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.80	間伐後に 撮影を行う
	19	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.20	間伐後に 撮影を行う
	23	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.07	間伐後に 撮影を行う
	24	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.33	間伐後に 撮影を行う
	26	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.31	間伐後に 撮影を行う
29	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.12	間伐後に 撮影を行う	
31	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.27	間伐後に 撮影を行う	

Ⅲ. モニタリング詳細－活動量－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo.	小班名		パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位] (ha)	備考
	施業No.	林小班						測定機器	確認		
1	34	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.18	間伐後に 撮影を行う
	35	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.19	間伐後に 撮影を行う
	40	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.15	間伐後に 撮影を行う
	41	116-1-19	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.42	間伐後に 撮影を行う
	43	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.20	間伐後に 撮影を行う
	45	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.03	間伐後に 撮影を行う
2	3	116-1-15	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.08	間伐後に 撮影を行う
	5	116-1-17	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.22	間伐後に 撮影を行う
	7	116-1-17	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.02	間伐後に 撮影を行う
	11	116-1-17	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.14	間伐後に 撮影を行う
	15	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.08	間伐後に 撮影を行う
	18	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	1.60	間伐後に 撮影を行う
	20	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.93	間伐後に 撮影を行う
	25	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.94	間伐後に 撮影を行う
27	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.12	間伐後に 撮影を行う	

Ⅲ. モニタリング詳細－活動量－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo.	小班名		パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位] (ha)	備考
	施業No.	林小班						測定機器	確認		
2	28	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.32	間伐後に 撮影を行う
	30	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.62	間伐後に 撮影を行う
	32	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.27	間伐後に 撮影を行う
	33	116-1-18	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.36	間伐後に 撮影を行う
	46	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.20	間伐後に 撮影を行う
3	64	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.40	間伐後に 撮影を行う
	65	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.02	間伐後に 撮影を行う
	66	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.08	間伐後に 撮影を行う
	73	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.20	間伐後に 撮影を行う
	90	116-2-8	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.60	間伐後に 撮影を行う
	93	117-1-11	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.07	間伐後に 撮影を行う
	96	117-1-11	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.06	間伐後に 撮影を行う
	104	117-1-12	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.03	間伐後に 撮影を行う
	117	117-1-22	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.29	間伐後に 撮影を行う
120	117-2-1	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.01	間伐後に 撮影を行う	

Ⅲ. モニタリング詳細－活動量－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo.	小班名		パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位] (ha)	備考
	施業No.	林小班						測定機器	確認		
3	121	117-2-1	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.22	間伐後に 撮影を行う
	123	117-2-1	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.14	間伐後に 撮影を行う
	127	117-2-1	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.18	間伐後に 撮影を行う
	129	117-2-1	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.11	間伐後に 撮影を行う
	131	117-2-1	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.33	間伐後に 撮影を行う
	145	117-2-3	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	1.48	間伐後に 撮影を行う
	147	117-2-3	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.20	間伐後に 撮影を行う
	148	117-2-3	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.22	間伐後に 撮影を行う
4	49	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.43	間伐後に 撮影を行う
	50	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.55	間伐後に 撮影を行う
	51	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.87	間伐後に 撮影を行う
	57	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	1.90	間伐後に 撮影を行う
	58	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	2.10	間伐後に 撮影を行う
	59	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.20	間伐後に 撮影を行う
	60	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.10	間伐後に 撮影を行う

Ⅲ. モニタリング詳細－活動量－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo.	小班名		パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位] (ha)	備考
	施業No.	林小班						○			
4	61	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.40	間伐後に 撮影を行う
	67	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.06	間伐後に 撮影を行う
	68	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.10	間伐後に 撮影を行う
	69	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.06	間伐後に 撮影を行う
	70	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.25	間伐後に 撮影を行う
	71	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.07	間伐後に 撮影を行う
	72	116-2-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.05	間伐後に 撮影を行う
	81	116-2-7	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	1.10	間伐後に 撮影を行う
	82	116-2-7	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.80	間伐後に 撮影を行う
	83	116-2-7	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.63	間伐後に 撮影を行う
	89	116-2-8	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.01	間伐後に 撮影を行う
	94	117-1-11	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.35	間伐後に 撮影を行う
	95	117-1-11	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.22	間伐後に 撮影を行う
97	117-1-11	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.18	間伐後に 撮影を行う	
99	117-1-11	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.19	間伐後に 撮影を行う	

Ⅲ. モニタリング詳細－活動量－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo.	小班名		パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位] (ha)	備考
	施業No.	林小班						測定機器	確認		
4	103	117-1-12	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.04	間伐後に 撮影を行う
	105	117-1-12	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.32	間伐後に 撮影を行う
	106	117-1-12	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.18	間伐後に 撮影を行う
	110	117-1-13	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.30	間伐後に 撮影を行う
	111	117-1-13	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.01	間伐後に 撮影を行う
	112	117-1-13	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.40	間伐後に 撮影を行う
	115	117-1-22	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.15	間伐後に 撮影を行う
	116	117-1-22	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.32	間伐後に 撮影を行う
	119	117-2-1	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	4.32	間伐後に 撮影を行う
	125	117-2-1	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.05	間伐後に 撮影を行う
	126	117-2-1	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.03	間伐後に 撮影を行う
	128	117-2-1	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.48	間伐後に 撮影を行う
	130	117-2-1	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.80	間伐後に 撮影を行う
	146	117-2-3	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	2.51	間伐後に 撮影を行う
149	117-2-3	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.73	間伐後に 撮影を行う	

Ⅲ. モニタリング詳細－活動量－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo.	小班名		パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位] (ha)	備考
	施業No.	林小班						測定機器	確認		
4	150	117-2-3	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.05	間伐後に 撮影を行う
5	172	118-1-2	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	2.36	間伐後に 撮影を行う
	181	118-1-3	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	1.05	間伐後に 撮影を行う
	186	118-1-3	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.06	間伐後に 撮影を行う
	187	118-1-3	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.20	間伐後に 撮影を行う
	193	118-1-4	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.05	間伐後に 撮影を行う
	195	118-1-4	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.07	間伐後に 撮影を行う
	220	118-2-4	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.04	間伐後に 撮影を行う
	221	118-2-4	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.17	間伐後に 撮影を行う
6	173	118-1-2	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.10	間伐後に 撮影を行う
	174	118-1-2	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.03	間伐後に 撮影を行う
	177	118-1-2	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.65	間伐後に 撮影を行う
	179	118-1-2	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.09	間伐後に 撮影を行う
	182	118-1-3	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.05	間伐後に 撮影を行う
	185	118-1-3	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.30	間伐後に 撮影を行う

Ⅲ. モニタリング詳細－活動量－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo.	小班名		パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位] (ha)	備考
	施業No.	林小班						測定機器	確認		
7	232	118-3-3	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	0.32	間伐後に 撮影を行う
	233	118-3-3	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	4.45	間伐後に 撮影を行う
	241	118-3-4	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	2.00	間伐後に 撮影を行う
	245	118-3-6	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	1.54	間伐後に 撮影を行う
	246	118-3-7	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	1.50	間伐後に 撮影を行う
8	229	118-3-2	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	1.80	間伐後に 撮影を行う
	234	118-3-3	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	4.00	間伐後に 撮影を行う
	235	118-3-3	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	4.17	間伐後に 撮影を行う
	240	118-3-4	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	2.49	間伐後に 撮影を行う
	243	118-3-5	AreaForest	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された箇所ごとに、GPS もしくはコンパスを用いて測量する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	2.71	間伐後に 撮影を行う

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
1	1	116-1-15	ヒノキ	BEF	拡大係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ54年生 (2010年度施業)
	2	116-1-15	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ40年生 (2010年度施業)
	4	116-1-16	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ54年生 (2010年度施業)
	8	116-1-17	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	10	116-1-17	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	12	116-1-17	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ48年生 (2010年度施業)
	13	116-1-18	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ54年生 (2010年度施業)
	16	116-1-18	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	17	116-1-18	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	19	116-1-18	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ48年生 (2010年度施業)
	23	116-1-18	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ53年生 (2010年度施業)
	24	116-1-18	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ53年生 (2010年度施業)
	26	116-1-18	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ53年生 (2010年度施業)
	29	116-1-18	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	31	116-1-18	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	34	116-1-18	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ53年生 (2010年度施業)
35	116-1-18	ヒノキ	BEF	拡大係数	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ38年生 (2010年度施業)		

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
1	40	116-1-18	ヒノキ	BEF	拡大係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ56年生 (2010年度施業)
	41	116-1-19	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ48年生 (2010年度施業)
	43	116-2-6	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ38年生 (2010年度施業)
	45	116-2-6	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ56年生 (2010年度施業)
2	3	116-1-15	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ52年生 (2010年度施業)
	5	116-1-17	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ52年生 (2010年度施業)
	7	116-1-17	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ52年生 (2010年度施業)
	11	116-1-17	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ53年生 (2010年度施業)
	15	116-1-18	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ52年生 (2010年度施業)
	18	116-1-18	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ53年生 (2010年度施業)
	20	116-1-18	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ53年生 (2010年度施業)
	25	116-1-18	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ53年生 (2010年度施業)
	27	116-1-18	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ50年生 (2010年度施業)
	28	116-1-18	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ50年生 (2010年度施業)
	30	116-1-18	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ43年生 (2010年度施業)
	32	116-1-18	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ43年生 (2010年度施業)
	33	116-1-18	スギ	BEF	拡大係数	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ43年生 (2010年度施業)	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
2	46	116-2-6	スギ	BEF	拡大係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ53年生 (2010年度施業)
3	64	116-2-6	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	65	116-2-6	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	66	116-2-6	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	73	116-2-6	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ42年生 (2010年度施業)
	90	116-2-8	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ42年生 (2010年度施業)
	93	117-1-11	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ42年生 (2010年度施業)
	96	117-1-11	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	104	117-1-12	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	117	117-1-22	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ46年生 (2010年度施業)
	120	117-2-1	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ46年生 (2010年度施業)
	121	117-2-1	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ47年生 (2010年度施業)
	123	117-2-1	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ47年生 (2010年度施業)
	127	117-2-1	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	129	117-2-1	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ50年生 (2010年度施業)
	131	117-2-1	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ45年生 (2010年度施業)
145	117-2-3	ヒノキ	BEF	拡大係数	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。		吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ44年生 (2010年度施業)	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
3	147	117-2-3	ヒノキ	BEF	拡大係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	148	117-2-3	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ45年生 (2010年度施業)
4	49	116-2-6	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ48年生 (2010年度施業)
	50	116-2-6	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ48年生 (2010年度施業)
	51	116-2-6	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ48年生 (2010年度施業)
	57	116-2-6	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ48年生 (2010年度施業)
	58	116-2-6	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ48年生 (2010年度施業)
	59	116-2-6	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ48年生 (2010年度施業)
	60	116-2-6	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ48年生 (2010年度施業)
	61	116-2-6	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ48年生 (2010年度施業)
	67	116-2-6	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ48年生 (2010年度施業)
	68	116-2-6	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ48年生 (2010年度施業)
	69	116-2-6	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ48年生 (2010年度施業)
	70	116-2-6	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ50年生 (2010年度施業)
	71	116-2-6	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ42年生 (2010年度施業)
	72	116-2-6	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ42年生 (2010年度施業)
	81	116-2-7	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ48年生 (2010年度施業)

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
4	82	116-2-7	スギ	BEF	拡大係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ48年生 (2010年度施業)
	83	116-2-7	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ48年生 (2010年度施業)
	89	116-2-8	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ45年生 (2010年度施業)
	94	117-1-11	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ45年生 (2010年度施業)
	95	117-1-11	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ45年生 (2010年度施業)
	97	117-1-11	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ42年生 (2010年度施業)
	99	117-1-11	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ47年生 (2010年度施業)
	103	117-1-12	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ42年生 (2010年度施業)
	105	117-1-12	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ45年生 (2010年度施業)
	106	117-1-12	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ45年生 (2010年度施業)
	110	117-1-13	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ45年生 (2010年度施業)
	111	117-1-13	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ47年生 (2010年度施業)
	112	117-1-13	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ45年生 (2010年度施業)
	115	117-1-22	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ45年生 (2010年度施業)
	116	117-1-22	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ47年生 (2010年度施業)
	119	117-2-1	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ47年生 (2010年度施業)
125	117-2-1	スギ	BEF	拡大係数	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ45年生 (2010年度施業)		

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
4	126	117-2-1	スギ	BEF	拡大係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ48年生 (2010年度施業)
	128	117-2-1	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ48年生 (2010年度施業)
	130	117-2-1	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ47年生 (2010年度施業)
	146	117-2-3	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ48年生 (2010年度施業)
	149	117-2-3	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ47年生 (2010年度施業)
	150	117-2-3	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ47年生 (2010年度施業)
5	172	118-1-2	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ47年生 (2011年度施業)
	181	118-1-3	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ47年生 (2011年度施業)
	186	118-1-3	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ47年生 (2011年度施業)
	187	118-1-3	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ47年生 (2011年度施業)
	193	118-1-4	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ47年生 (2011年度施業)
	195	118-1-4	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ47年生 (2011年度施業)
	220	118-2-4	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ47年生 (2011年度施業)
	221	118-2-4	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ47年生 (2011年度施業)
	173	118-1-2	ヒノキ	BEF	拡大係数	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ37年生 (2011年度施業)	
	174	118-1-2	ヒノキ	BEF	拡大係数	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ47年生 (2011年度施業)	
	177	118-1-2	ヒノキ	BEF	拡大係数	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ47年生 (2011年度施業)	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
6	179	118-1-2	ヒノキ	BEF	拡大係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ47年生 (2011年度施業)
	182	118-1-3	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ47年生 (2011年度施業)
	185	118-1-3	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ45年生 (2011年度施業)
7	232	118-3-3	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ46年生 (2012年度施業)
	233	118-3-3	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ46年生 (2012年度施業)
	241	118-3-4	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ46年生 (2012年度施業)
	245	118-3-6	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ46年生 (2012年度施業)
	246	118-3-7	スギ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.23	スギ46年生 (2012年度施業)
8	229	118-3-2	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	234	118-3-3	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	235	118-3-3	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	240	118-3-4	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	243	118-3-5	ヒノキ	BEF	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決	吸収量算定 時		不要	1.24	ヒノキ46年生 (2012年度施業)

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班		Rratio	拡大係数							
1	1	116-1-15	ヒノキ	Rratio	拡大係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ54年生 (2010年度施業)
	2	116-1-15	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ40年生 (2010年度施業)
	4	116-1-16	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ54年生 (2010年度施業)
	8	116-1-17	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	10	116-1-17	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	12	116-1-17	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ48年生 (2010年度施業)
	13	116-1-18	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ54年生 (2010年度施業)
	16	116-1-18	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	17	116-1-18	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	19	116-1-18	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ48年生 (2010年度施業)
	23	116-1-18	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ53年生 (2010年度施業)
	24	116-1-18	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ53年生 (2010年度施業)
	26	116-1-18	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ53年生 (2010年度施業)
	29	116-1-18	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	31	116-1-18	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	34	116-1-18	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ53年生 (2010年度施業)
35	116-1-18	ヒノキ	Rratio	拡大係数	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ38年生 (2010年度施業)		

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
1	40	116-1-18	ヒノキ	Rratio	拡大係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ56年生 (2010年度施業)
	41	116-1-19	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ48年生 (2010年度施業)
	43	116-2-6	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ38年生 (2010年度施業)
	45	116-2-6	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ56年生 (2010年度施業)
2	3	116-1-15	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ52年生 (2010年度施業)
	5	116-1-17	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ52年生 (2010年度施業)
	7	116-1-17	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ52年生 (2010年度施業)
	11	116-1-17	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ53年生 (2010年度施業)
	15	116-1-18	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ52年生 (2010年度施業)
	18	116-1-18	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ53年生 (2010年度施業)
	20	116-1-18	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ53年生 (2010年度施業)
	25	116-1-18	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ53年生 (2010年度施業)
	27	116-1-18	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ50年生 (2010年度施業)
	28	116-1-18	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ50年生 (2010年度施業)
	30	116-1-18	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ43年生 (2010年度施業)
	32	116-1-18	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ43年生 (2010年度施業)
	33	116-1-18	スギ	Rratio	拡大係数	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ43年生 (2010年度施業)	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
2	46	116-2-6	スギ	Rratio	拡大係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ53年生 (2010年度施業)
3	64	116-2-6	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	65	116-2-6	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	66	116-2-6	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	73	116-2-6	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ42年生 (2010年度施業)
	90	116-2-8	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ42年生 (2010年度施業)
	93	117-1-11	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ42年生 (2010年度施業)
	96	117-1-11	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	104	117-1-12	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	117	117-1-22	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ46年生 (2010年度施業)
	120	117-2-1	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ46年生 (2010年度施業)
	121	117-2-1	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ47年生 (2010年度施業)
	123	117-2-1	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ47年生 (2010年度施業)
	127	117-2-1	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	129	117-2-1	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ50年生 (2010年度施業)
	131	117-2-1	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ45年生 (2010年度施業)
145	117-2-3	ヒノキ	Rratio	拡大係数	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。		吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ44年生 (2010年度施業)	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
3	147	117-2-3	ヒノキ	Rratio	拡大係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	148	117-2-3	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ45年生 (2010年度施業)
4	49	116-2-6	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ48年生 (2010年度施業)
	50	116-2-6	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ48年生 (2010年度施業)
	51	116-2-6	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ48年生 (2010年度施業)
	57	116-2-6	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ48年生 (2010年度施業)
	58	116-2-6	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ48年生 (2010年度施業)
	59	116-2-6	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ48年生 (2010年度施業)
	60	116-2-6	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ48年生 (2010年度施業)
	61	116-2-6	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ48年生 (2010年度施業)
	67	116-2-6	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ48年生 (2010年度施業)
	68	116-2-6	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ48年生 (2010年度施業)
	69	116-2-6	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ48年生 (2010年度施業)
	70	116-2-6	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ50年生 (2010年度施業)
	71	116-2-6	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ42年生 (2010年度施業)
	72	116-2-6	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ42年生 (2010年度施業)
	81	116-2-7	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ48年生 (2010年度施業)

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
4	82	116-2-7	スギ	Rratio	拡大係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ48年生 (2010年度施業)
	83	116-2-7	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ48年生 (2010年度施業)
	89	116-2-8	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ45年生 (2010年度施業)
	94	117-1-11	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ45年生 (2010年度施業)
	95	117-1-11	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ45年生 (2010年度施業)
	97	117-1-11	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ42年生 (2010年度施業)
	99	117-1-11	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ47年生 (2010年度施業)
	103	117-1-12	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ42年生 (2010年度施業)
	105	117-1-12	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ45年生 (2010年度施業)
	106	117-1-12	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ45年生 (2010年度施業)
	110	117-1-13	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ45年生 (2010年度施業)
	111	117-1-13	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ47年生 (2010年度施業)
	112	117-1-13	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ45年生 (2010年度施業)
	115	117-1-22	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ45年生 (2010年度施業)
	116	117-1-22	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ47年生 (2010年度施業)
	119	117-2-1	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ47年生 (2010年度施業)
125	117-2-1	スギ	Rratio	拡大係数	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ45年生 (2010年度施業)		

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
4	126	117-2-1	スギ	Rratio	拡大係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ48年生 (2010年度施業)
	128	117-2-1	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ48年生 (2010年度施業)
	130	117-2-1	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ47年生 (2010年度施業)
	146	117-2-3	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ48年生 (2010年度施業)
	149	117-2-3	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ47年生 (2010年度施業)
	150	117-2-3	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ47年生 (2010年度施業)
5	172	118-1-2	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ47年生 (2011年度施業)
	181	118-1-3	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ47年生 (2011年度施業)
	186	118-1-3	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ47年生 (2011年度施業)
	187	118-1-3	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ47年生 (2011年度施業)
	193	118-1-4	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ47年生 (2011年度施業)
	195	118-1-4	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ47年生 (2011年度施業)
	220	118-2-4	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ47年生 (2011年度施業)
	221	118-2-4	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ47年生 (2011年度施業)
	173	118-1-2	ヒノキ	Rratio	拡大係数	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ37年生 (2011年度施業)	
	174	118-1-2	ヒノキ	Rratio	拡大係数	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ47年生 (2011年度施業)	
	177	118-1-2	ヒノキ	Rratio	拡大係数	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ47年生 (2011年度施業)	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
6	179	118-1-2	ヒノキ	Rratio	拡大係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ47年生 (2011年度施業)
	182	118-1-3	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ47年生 (2011年度施業)
	185	118-1-3	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ45年生 (2011年度施業)
7	232	118-3-3	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ46年生 (2012年度施業)
	233	118-3-3	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ46年生 (2012年度施業)
	241	118-3-4	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ46年生 (2012年度施業)
	245	118-3-6	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ46年生 (2012年度施業)
	246	118-3-7	スギ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.25	スギ46年生 (2012年度施業)
8	229	118-3-2	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	234	118-3-3	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	235	118-3-3	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	240	118-3-4	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	243	118-3-5	ヒノキ	Rratio	拡大係数		樹種・林齢ごとに拡大係数を決	吸収量算定 時		不要	0.26	ヒノキ46年生 (2012年度施業)

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班		補正係数	補正係数				不要	不要		
1	1	116-1-15	ヒノキ	WD	補正係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ54年生 (2010年度施業)
	2	116-1-15	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ40年生 (2010年度施業)
	4	116-1-16	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ54年生 (2010年度施業)
	8	116-1-17	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	10	116-1-17	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	12	116-1-17	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ48年生 (2010年度施業)
	13	116-1-18	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ54年生 (2010年度施業)
	16	116-1-18	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	17	116-1-18	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	19	116-1-18	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ48年生 (2010年度施業)
	23	116-1-18	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ53年生 (2010年度施業)
	24	116-1-18	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ53年生 (2010年度施業)
	26	116-1-18	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ53年生 (2010年度施業)
	29	116-1-18	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	31	116-1-18	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	34	116-1-18	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ53年生 (2010年度施業)
35	116-1-18	ヒノキ	WD	補正係数	樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ38年生 (2010年度施業)		

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班		WD	補正係数							
1	40	116-1-18	ヒノキ	WD	補正係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ56年生 (2010年度施業)
	41	116-1-19	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ48年生 (2010年度施業)
	43	116-2-6	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ38年生 (2010年度施業)
	45	116-2-6	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ56年生 (2010年度施業)
2	3	116-1-15	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ52年生 (2010年度施業)
	5	116-1-17	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ52年生 (2010年度施業)
	7	116-1-17	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ52年生 (2010年度施業)
	11	116-1-17	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ53年生 (2010年度施業)
	15	116-1-18	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ52年生 (2010年度施業)
	18	116-1-18	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ53年生 (2010年度施業)
	20	116-1-18	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ53年生 (2010年度施業)
	25	116-1-18	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ53年生 (2010年度施業)
	27	116-1-18	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ50年生 (2010年度施業)
	28	116-1-18	スギ	WD	補正係数	樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ50年生 (2010年度施業)	
	30	116-1-18	スギ	WD	補正係数	樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ43年生 (2010年度施業)	
	32	116-1-18	スギ	WD	補正係数	樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ43年生 (2010年度施業)	
	33	116-1-18	スギ	WD	補正係数	樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ43年生 (2010年度施業)	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
2	46	116-2-6	スギ	WD	補正係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ53年生 (2010年度施業)
3	64	116-2-6	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	65	116-2-6	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	66	116-2-6	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	73	116-2-6	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ42年生 (2010年度施業)
	90	116-2-8	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ42年生 (2010年度施業)
	93	117-1-11	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ42年生 (2010年度施業)
	96	117-1-11	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	104	117-1-12	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	117	117-1-22	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ46年生 (2010年度施業)
	120	117-2-1	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ46年生 (2010年度施業)
	121	117-2-1	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ47年生 (2010年度施業)
	123	117-2-1	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ47年生 (2010年度施業)
	127	117-2-1	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	129	117-2-1	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ50年生 (2010年度施業)
	131	117-2-1	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ45年生 (2010年度施業)
145	117-2-3	ヒノキ	WD	補正係数	樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。		吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ44年生 (2010年度施業)	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
3	147	117-2-3	ヒノキ	WD	補正係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	148	117-2-3	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ45年生 (2010年度施業)
4	49	116-2-6	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ48年生 (2010年度施業)
	50	116-2-6	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ48年生 (2010年度施業)
	51	116-2-6	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ48年生 (2010年度施業)
	57	116-2-6	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ48年生 (2010年度施業)
	58	116-2-6	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ48年生 (2010年度施業)
	59	116-2-6	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ48年生 (2010年度施業)
	60	116-2-6	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ48年生 (2010年度施業)
	61	116-2-6	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ48年生 (2010年度施業)
	67	116-2-6	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ48年生 (2010年度施業)
	68	116-2-6	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ48年生 (2010年度施業)
	69	116-2-6	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ48年生 (2010年度施業)
	70	116-2-6	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ50年生 (2010年度施業)
	71	116-2-6	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ42年生 (2010年度施業)
	72	116-2-6	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ42年生 (2010年度施業)
	81	116-2-7	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ48年生 (2010年度施業)

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班		補正係数	補正係数				不要	不要		
4	82	116-2-7	スギ	WD	補正係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ48年生 (2010年度施業)
	83	116-2-7	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ48年生 (2010年度施業)
	89	116-2-8	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ45年生 (2010年度施業)
	94	117-1-11	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ45年生 (2010年度施業)
	95	117-1-11	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ45年生 (2010年度施業)
	97	117-1-11	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ42年生 (2010年度施業)
	99	117-1-11	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ47年生 (2010年度施業)
	103	117-1-12	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ42年生 (2010年度施業)
	105	117-1-12	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ45年生 (2010年度施業)
	106	117-1-12	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ45年生 (2010年度施業)
	110	117-1-13	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ45年生 (2010年度施業)
	111	117-1-13	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ47年生 (2010年度施業)
	112	117-1-13	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ45年生 (2010年度施業)
	115	117-1-22	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ45年生 (2010年度施業)
	116	117-1-22	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ47年生 (2010年度施業)
	119	117-2-1	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ47年生 (2010年度施業)
125	117-2-1	スギ	WD	補正係数	樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ45年生 (2010年度施業)		

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班		測定方法	補正係数				測定機器	確認		
4	126	117-2-1	スギ	WD	補正係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ48年生 (2010年度施業)
	128	117-2-1	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ48年生 (2010年度施業)
	130	117-2-1	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ47年生 (2010年度施業)
	146	117-2-3	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ48年生 (2010年度施業)
	149	117-2-3	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ47年生 (2010年度施業)
	150	117-2-3	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ47年生 (2010年度施業)
5	172	118-1-2	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ47年生 (2011年度施業)
	181	118-1-3	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ47年生 (2011年度施業)
	186	118-1-3	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ47年生 (2011年度施業)
	187	118-1-3	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ47年生 (2011年度施業)
	193	118-1-4	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ47年生 (2011年度施業)
	195	118-1-4	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ47年生 (2011年度施業)
	220	118-2-4	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ47年生 (2011年度施業)
	221	118-2-4	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ47年生 (2011年度施業)
	173	118-1-2	ヒノキ	WD	補正係数	樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ37年生 (2011年度施業)	
	174	118-1-2	ヒノキ	WD	補正係数	樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ47年生 (2011年度施業)	
	177	118-1-2	ヒノキ	WD	補正係数	樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ47年生 (2011年度施業)	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
6	179	118-1-2	ヒノキ	WD	補正係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ47年生 (2011年度施業)
	182	118-1-3	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ47年生 (2011年度施業)
	185	118-1-3	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ45年生 (2011年度施業)
7	232	118-3-3	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ46年生 (2012年度施業)
	233	118-3-3	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ46年生 (2012年度施業)
	241	118-3-4	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ46年生 (2012年度施業)
	245	118-3-6	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ46年生 (2012年度施業)
	246	118-3-7	スギ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.314	スギ46年生 (2012年度施業)
8	229	118-3-2	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決定する。	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	234	118-3-3	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	235	118-3-3	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	240	118-3-4	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	243	118-3-5	ヒノキ	WD	補正係数		樹種・林齢ごとに容積密度を決	吸収量算定 時		不要	0.407	ヒノキ46年生 (2012年度施業)

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
1	1	116-1-15	ヒノキ	CF	比率係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ54年生 (2010年度施業)
	2	116-1-15	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ40年生 (2010年度施業)
	4	116-1-16	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ54年生 (2010年度施業)
	8	116-1-17	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	10	116-1-17	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	12	116-1-17	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ48年生 (2010年度施業)
	13	116-1-18	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ54年生 (2010年度施業)
	16	116-1-18	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	17	116-1-18	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	19	116-1-18	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ48年生 (2010年度施業)
	23	116-1-18	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ53年生 (2010年度施業)
	24	116-1-18	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ53年生 (2010年度施業)
	26	116-1-18	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ53年生 (2010年度施業)
	29	116-1-18	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	31	116-1-18	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	34	116-1-18	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ53年生 (2010年度施業)
35	116-1-18	ヒノキ	CF	比率係数	炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ38年生 (2010年度施業)		

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
1	40	116-1-18	ヒノキ	CF	比率係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ56年生 (2010年度施業)
	41	116-1-19	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ48年生 (2010年度施業)
	43	116-2-6	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ38年生 (2010年度施業)
	45	116-2-6	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ56年生 (2010年度施業)
2	3	116-1-15	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ52年生 (2010年度施業)
	5	116-1-17	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ52年生 (2010年度施業)
	7	116-1-17	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ52年生 (2010年度施業)
	11	116-1-17	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ53年生 (2010年度施業)
	15	116-1-18	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ52年生 (2010年度施業)
	18	116-1-18	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ53年生 (2010年度施業)
	20	116-1-18	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ53年生 (2010年度施業)
	25	116-1-18	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ53年生 (2010年度施業)
	27	116-1-18	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ50年生 (2010年度施業)
	28	116-1-18	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ50年生 (2010年度施業)
	30	116-1-18	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ43年生 (2010年度施業)
	32	116-1-18	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ43年生 (2010年度施業)
	33	116-1-18	スギ	CF	比率係数	炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ43年生 (2010年度施業)	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
2	46	116-2-6	スギ	CF	比率係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ53年生 (2010年度施業)
3	64	116-2-6	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	65	116-2-6	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	66	116-2-6	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	73	116-2-6	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ42年生 (2010年度施業)
	90	116-2-8	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ42年生 (2010年度施業)
	93	117-1-11	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ42年生 (2010年度施業)
	96	117-1-11	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	104	117-1-12	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	117	117-1-22	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ46年生 (2010年度施業)
	120	117-2-1	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ46年生 (2010年度施業)
	121	117-2-1	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ47年生 (2010年度施業)
	123	117-2-1	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ47年生 (2010年度施業)
	127	117-2-1	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	129	117-2-1	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ50年生 (2010年度施業)
	131	117-2-1	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ45年生 (2010年度施業)
145	117-2-3	ヒノキ	CF	比率係数	炭素比率		吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ44年生 (2010年度施業)	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班		CF	比率係数							
3	147	117-2-3	ヒノキ	CF	比率係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ44年生 (2010年度施業)
	148	117-2-3	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	ヒノキ45年生 (2010年度施業)
4	49	116-2-6	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ48年生 (2010年度施業)
	50	116-2-6	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ48年生 (2010年度施業)
	51	116-2-6	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ48年生 (2010年度施業)
	57	116-2-6	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ48年生 (2010年度施業)
	58	116-2-6	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ48年生 (2010年度施業)
	59	116-2-6	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ48年生 (2010年度施業)
	60	116-2-6	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ48年生 (2010年度施業)
	61	116-2-6	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ48年生 (2010年度施業)
	67	116-2-6	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ48年生 (2010年度施業)
	68	116-2-6	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ48年生 (2010年度施業)
	69	116-2-6	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ48年生 (2010年度施業)
	70	116-2-6	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ50年生 (2010年度施業)
	71	116-2-6	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ42年生 (2010年度施業)
	72	116-2-6	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ42年生 (2010年度施業)
	81	116-2-7	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ48年生 (2010年度施業)

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班		CF	比率係数							
4	82	116-2-7	スギ	CF	比率係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ48年生 (2010年度施業)
	83	116-2-7	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ48年生 (2010年度施業)
	89	116-2-8	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ45年生 (2010年度施業)
	94	117-1-11	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ45年生 (2010年度施業)
	95	117-1-11	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ45年生 (2010年度施業)
	97	117-1-11	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ42年生 (2010年度施業)
	99	117-1-11	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ47年生 (2010年度施業)
	103	117-1-12	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ42年生 (2010年度施業)
	105	117-1-12	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ45年生 (2010年度施業)
	106	117-1-12	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ45年生 (2010年度施業)
	110	117-1-13	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ45年生 (2010年度施業)
	111	117-1-13	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ47年生 (2010年度施業)
	112	117-1-13	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ45年生 (2010年度施業)
	115	117-1-22	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ45年生 (2010年度施業)
	116	117-1-22	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ47年生 (2010年度施業)
	119	117-2-1	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ47年生 (2010年度施業)
125	117-2-1	スギ	CF	比率係数	炭素比率	吸収量算定 時		不要	0.5	スギ45年生 (2010年度施業)		

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
4	126	117-2-1	スギ	CF	比率係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	スギ48年生 (2010年度施業)
	128	117-2-1	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	スギ48年生 (2010年度施業)
	130	117-2-1	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	スギ47年生 (2010年度施業)
	146	117-2-3	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	スギ48年生 (2010年度施業)
	149	117-2-3	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	スギ47年生 (2010年度施業)
	150	117-2-3	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	スギ47年生 (2010年度施業)
5	172	118-1-2	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	スギ47年生 (2011年度施業)
	181	118-1-3	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	スギ47年生 (2011年度施業)
	186	118-1-3	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	スギ47年生 (2011年度施業)
	187	118-1-3	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	スギ47年生 (2011年度施業)
	193	118-1-4	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	スギ47年生 (2011年度施業)
	195	118-1-4	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	スギ47年生 (2011年度施業)
	220	118-2-4	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	スギ47年生 (2011年度施業)
	221	118-2-4	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	スギ47年生 (2011年度施業)
	173	118-1-2	ヒノキ	CF	比率係数	炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	ヒノキ37年生 (2011年度施業)	
	174	118-1-2	ヒノキ	CF	比率係数	炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	ヒノキ47年生 (2011年度施業)	
	177	118-1-2	ヒノキ	CF	比率係数	炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	ヒノキ47年生 (2011年度施業)	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
6	179	118-1-2	ヒノキ	CF	比率係数	「京都議定書3条3 及び4の下での LULUCF活動の 補足情報に関する 報告書	炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	ヒノキ47年生 (2011年度施業)
	182	118-1-3	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	ヒノキ47年生 (2011年度施業)
	185	118-1-3	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	ヒノキ45年生 (2011年度施業)
7	232	118-3-3	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	スギ46年生 (2012年度施業)
	233	118-3-3	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	スギ46年生 (2012年度施業)
	241	118-3-4	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	スギ46年生 (2012年度施業)
	245	118-3-6	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	スギ46年生 (2012年度施業)
	246	118-3-7	スギ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	スギ46年生 (2012年度施業)
8	229	118-3-2	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	234	118-3-3	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	235	118-3-3	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	240	118-3-4	ヒノキ	CF	比率係数		炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	243	118-3-5	ヒノキ	CF	比率係数	炭素比率	吸収量算定時		不要	0.5	ヒノキ46年生 (2012年度施業)	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
1	1	116-1-15	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量	高知県 民有林収穫表	地位の特定について保守性を 考慮し、二つの地位の間にある 場合は、低い地位とする。 また、最低地位以下の場合に ついては、モニタリング方法ガ イドによる。 (想定吸収量算定は、 スギ、ヒノキとも5等地 とする。)	吸収量算定 時		不要	4.6	ヒノキ54年生 (2010年度施業)
	2	116-1-15	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	5.8	ヒノキ40年生 (2010年度施業)
	4	116-1-16	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	4.6	ヒノキ54年生 (2010年度施業)
	8	116-1-17	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	4.9	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	10	116-1-17	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	4.9	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	12	116-1-17	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	5.0	ヒノキ48年生 (2010年度施業)
	13	116-1-18	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	4.6	ヒノキ54年生 (2010年度施業)
	16	116-1-18	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	4.9	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	17	116-1-18	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	4.9	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	19	116-1-18	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	5.0	ヒノキ48年生 (2010年度施業)
	23	116-1-18	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	4.6	ヒノキ53年生 (2010年度施業)
	24	116-1-18	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	4.6	ヒノキ53年生 (2010年度施業)
	26	116-1-18	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	4.6	ヒノキ53年生 (2010年度施業)
	29	116-1-18	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	4.9	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
	31	116-1-18	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	4.9	ヒノキ43年生 (2010年度施業)
34	116-1-18	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量	吸収量算定 時		不要	4.6	ヒノキ53年生 (2010年度施業)			
35	116-1-18	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量	吸収量算定 時		不要	5.8	ヒノキ38年生 (2010年度施業)			

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班							不要	不要		
1	40	116-1-18	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量	高知県 民有林収穫表	地位の特定について保守性を 考慮し、二つの地位の間にある 場合は、低い地位とする。 また、最低地位以下の場合に ついては、モニタリング方法ガ イドによる。 (想定吸収量算定は、 スギ、ヒノキとも5等地 とする。)	吸収量算定 時	不要	4.6	ヒノキ56年生 (2010年度施業)	
	41	116-1-19	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	5.0	ヒノキ48年生 (2010年度施業)	
	43	116-2-6	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	5.8	ヒノキ38年生 (2010年度施業)	
	45	116-2-6	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	4.6	ヒノキ56年生 (2010年度施業)	
2	3	116-1-15	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.7	スギ52年生 (2010年度施業)	
	5	116-1-17	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.7	スギ52年生 (2010年度施業)	
	7	116-1-17	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.7	スギ52年生 (2010年度施業)	
	11	116-1-17	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.7	スギ53年生 (2010年度施業)	
	15	116-1-18	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.7	スギ52年生 (2010年度施業)	
	18	116-1-18	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.7	スギ53年生 (2010年度施業)	
	20	116-1-18	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.7	スギ53年生 (2010年度施業)	
	25	116-1-18	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.7	スギ53年生 (2010年度施業)	
	27	116-1-18	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ50年生 (2010年度施業)	
	28	116-1-18	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ50年生 (2010年度施業)	
	30	116-1-18	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	8.0	スギ43年生 (2010年度施業)	
	32	116-1-18	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	8.0	スギ43年生 (2010年度施業)	
33	116-1-18	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量	吸収量算定 時	不要	8.0	スギ43年生 (2010年度施業)				

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
2	46	116-2-6	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量	高知県 民有林収穫表	地位の特定について保守性を 考慮し、二つの地位の間にある 場合は、低い地位とする。 また、最低地位以下の場合に ついては、モニタリング方法ガ イドによる。 (想定吸収量算定は、 スギ、ヒノキとも5等地 とする。)	吸収量算定 時	不要	7.7	スギ53年生 (2010年度施業)	
	64	116-2-6	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	4.9	ヒノキ44年生 (2010年度施業)	
	65	116-2-6	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	4.9	ヒノキ44年生 (2010年度施業)	
	66	116-2-6	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	4.9	ヒノキ44年生 (2010年度施業)	
	73	116-2-6	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	4.9	ヒノキ42年生 (2010年度施業)	
	90	116-2-8	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	4.9	ヒノキ42年生 (2010年度施業)	
	93	117-1-11	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	4.9	ヒノキ42年生 (2010年度施業)	
	96	117-1-11	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	4.9	ヒノキ43年生 (2010年度施業)	
	104	117-1-12	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	4.9	ヒノキ44年生 (2010年度施業)	
	117	117-1-22	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	5.0	ヒノキ46年生 (2010年度施業)	
	120	117-2-1	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	5.0	ヒノキ46年生 (2010年度施業)	
	121	117-2-1	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	5.0	ヒノキ47年生 (2010年度施業)	
	123	117-2-1	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	5.0	ヒノキ47年生 (2010年度施業)	
	127	117-2-1	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	4.9	ヒノキ44年生 (2010年度施業)	
	129	117-2-1	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	5.0	ヒノキ50年生 (2010年度施業)	
131	117-2-1	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量	吸収量算定 時	不要	4.9	ヒノキ45年生 (2010年度施業)				
145	117-2-3	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量	吸収量算定 時	不要	4.9	ヒノキ44年生 (2010年度施業)				

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
3	147	117-2-3	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量	高知県 民有林収穫表	地位の特定について保守性を 考慮し、二つの地位の間にある 場合は、低い地位とする。 また、最低地位以下の場合に ついては、モニタリング方法ガ イドによる。 (想定吸収量算定は、 スギ、ヒノキとも5等地 とする。)	吸収量算定 時	不要	4.9	ヒノキ44年生 (2010年度施業)	
	148	117-2-3	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	4.9	ヒノキ45年生 (2010年度施業)	
4	49	116-2-6	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ48年生 (2010年度施業)	
	50	116-2-6	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ48年生 (2010年度施業)	
	51	116-2-6	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ48年生 (2010年度施業)	
	57	116-2-6	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ48年生 (2010年度施業)	
	58	116-2-6	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ48年生 (2010年度施業)	
	59	116-2-6	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ48年生 (2010年度施業)	
	60	116-2-6	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ48年生 (2010年度施業)	
	61	116-2-6	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ48年生 (2010年度施業)	
	67	116-2-6	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ48年生 (2010年度施業)	
	68	116-2-6	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ48年生 (2010年度施業)	
	69	116-2-6	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ48年生 (2010年度施業)	
	70	116-2-6	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ50年生 (2010年度施業)	
	71	116-2-6	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	8.0	スギ42年生 (2010年度施業)	
	72	116-2-6	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	8.0	スギ42年生 (2010年度施業)	
	81	116-2-7	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ48年生 (2010年度施業)	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
4	82	116-2-7	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量	高知県 民有林収穫表	地位の特定について保守性を 考慮し、二つの地位の間にある 場合は、低い地位とする。 また、最低地位以下の場合に ついては、モニタリング方法ガ イドによる。 (想定吸収量算定は、 スギ、ヒノキとも5等地 とする。)	吸収量算定 時		不要	7.5	スギ48年生 (2010年度施業)
	83	116-2-7	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	7.5	スギ48年生 (2010年度施業)
	89	116-2-8	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	8.0	スギ45年生 (2010年度施業)
	94	117-1-11	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	8.0	スギ45年生 (2010年度施業)
	95	117-1-11	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	8.0	スギ45年生 (2010年度施業)
	97	117-1-11	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	8.0	スギ42年生 (2010年度施業)
	99	117-1-11	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	7.5	スギ47年生 (2010年度施業)
	103	117-1-12	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	8.0	スギ42年生 (2010年度施業)
	105	117-1-12	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	8.0	スギ45年生 (2010年度施業)
	106	117-1-12	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	8.0	スギ45年生 (2010年度施業)
	110	117-1-13	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	8.0	スギ45年生 (2010年度施業)
	111	117-1-13	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	7.5	スギ47年生 (2010年度施業)
	112	117-1-13	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	8.0	スギ45年生 (2010年度施業)
	115	117-1-22	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	8.0	スギ45年生 (2010年度施業)
	116	117-1-22	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	7.5	スギ47年生 (2010年度施業)
119	117-2-1	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量	吸収量算定 時		不要	7.5	スギ47年生 (2010年度施業)			
125	117-2-1	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量	吸収量算定 時		不要	8.0	スギ45年生 (2010年度施業)			

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
4	126	117-2-1	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量	高知県 民有林収穫表	地位の特定について保守性を 考慮し、二つの地位の間にある 場合は、低い地位とする。 また、最低地位以下の場合に ついては、モニタリング方法ガ イドによる。 (想定吸収量算定は、 スギ、ヒノキとも5等地 とする。)	吸収量算定 時	不要	7.5	スギ48年生 (2010年度施業)	
	128	117-2-1	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ48年生 (2010年度施業)	
	130	117-2-1	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ47年生 (2010年度施業)	
	146	117-2-3	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ48年生 (2010年度施業)	
	149	117-2-3	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ47年生 (2010年度施業)	
	150	117-2-3	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ47年生 (2010年度施業)	
5	172	118-1-2	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ47年生 (2011年度施業)	
	181	118-1-3	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ47年生 (2011年度施業)	
	186	118-1-3	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ47年生 (2011年度施業)	
	187	118-1-3	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ47年生 (2011年度施業)	
	193	118-1-4	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ47年生 (2011年度施業)	
	195	118-1-4	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ47年生 (2011年度施業)	
	220	118-2-4	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ47年生 (2011年度施業)	
	221	118-2-4	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時	不要	7.5	スギ47年生 (2011年度施業)	
	173	118-1-2	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量	吸収量算定 時	不要	5.8	ヒノキ37年生 (2011年度施業)			
	174	118-1-2	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量	吸収量算定 時	不要	5.0	ヒノキ47年生 (2011年度施業)			
177	118-1-2	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量	吸収量算定 時	不要	5.0	ヒノキ47年生 (2011年度施業)				

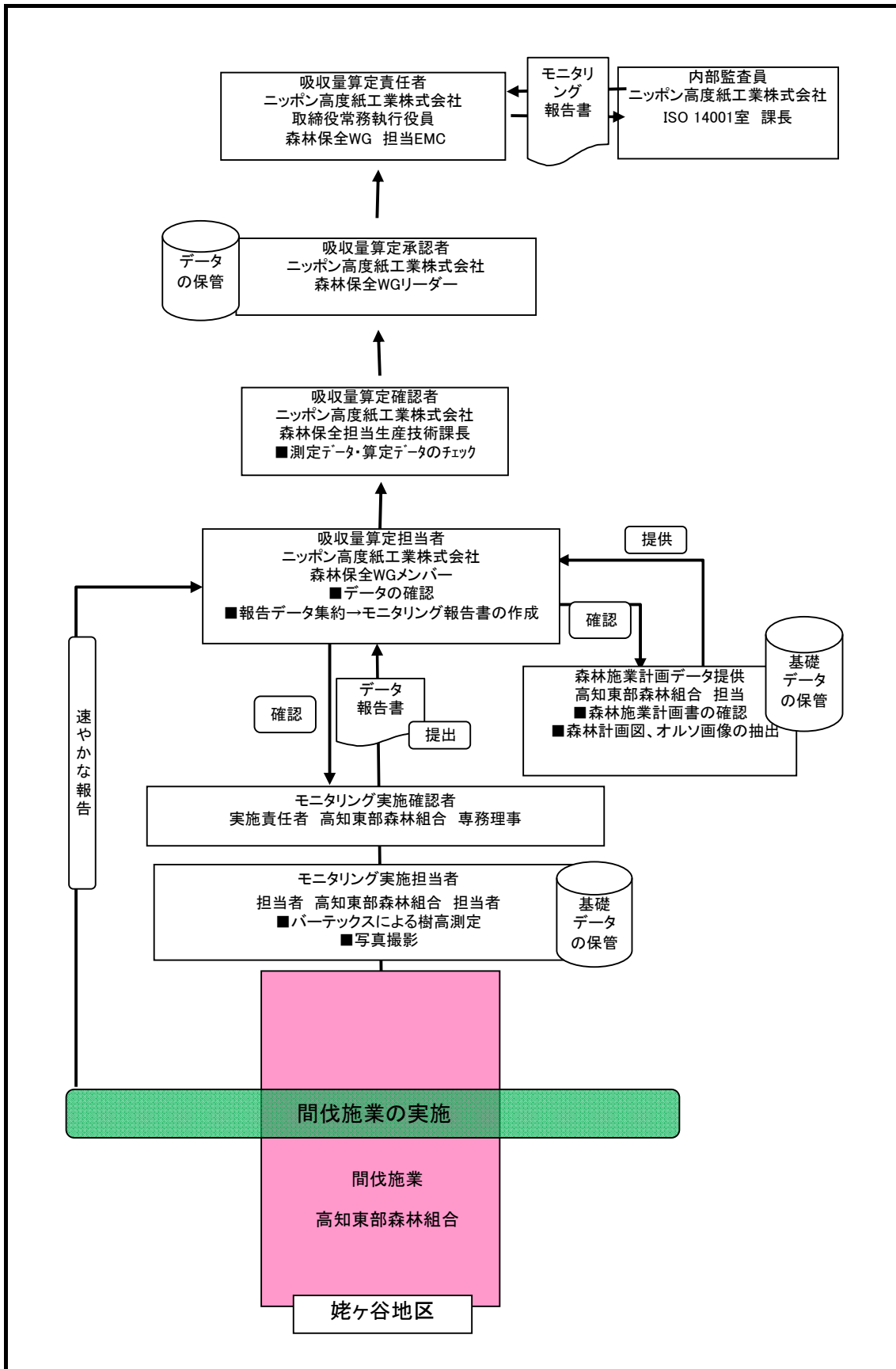
Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名		樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
	施業No.	林小班										
6	179	118-1-2	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量	高知県 民有林収穫表	地位の特定について保守性を 考慮し、二つの地位の間にある 場合は、低い地位とする。 また、最低地位以下の場合に ついては、モニタリング方法ガ イドによる。 (想定吸収量算定は、 スギ、ヒノキとも5等地 とする。)	吸収量算定 時		不要	5.0	ヒノキ47年生 (2011年度施業)
	182	118-1-3	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	5.0	ヒノキ47年生 (2011年度施業)
	185	118-1-3	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	4.9	ヒノキ45年生 (2011年度施業)
7	232	118-3-3	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	7.5	スギ46年生 (2012年度施業)
	233	118-3-3	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	7.5	スギ46年生 (2012年度施業)
	241	118-3-4	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	7.5	スギ46年生 (2012年度施業)
	245	118-3-6	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	7.5	スギ46年生 (2012年度施業)
	246	118-3-7	スギ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	7.5	スギ46年生 (2012年度施業)
8	229	118-3-2	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	5.0	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	234	118-3-3	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	5.0	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	235	118-3-3	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	5.0	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	240	118-3-4	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	5.0	ヒノキ46年生 (2012年度施業)
	243	118-3-5	ヒノキ	TrunkSC	幹材積の 年間成長量			吸収量算定 時		不要	5.0	ヒノキ46年生 (2012年度施業)

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
1	116-1 116-2	ヒノキ	地位級	平均樹高	実測に基づく方法	対象森林の中央部付近で、平均的な樹高の立木10本を選定し、樹高を測定する。その中で最大樹高の長さを1辺とする正方形をプロットとし、林尺もしくは直径巻尺を用いて全木の胸高直径の中央値よりも大きな樹木の樹高を樹高測定器で測定し、平均樹高を算定する。	モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	5	地位の特定については、保守性を考慮し、ふたつの地位の間にある場合は低い地位とする。また、最低地位以下の場合についてはモニタリング方法ガイドラインに準拠し、暫定的な地位級を特定したうえで作成された収穫表を使用する。
2	116-1 116-2	スギ	地位級	平均樹高	実測に基づく方法		モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	5	
3	116-2 117-1 117-2	ヒノキ	地位級	平均樹高	実測に基づく方法		モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	5	
4	116-2 117-1 117-2	スギ	地位級	平均樹高	実測に基づく方法		モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	5	
5	118-1 118-2	スギ	地位級	平均樹高	実測に基づく方法		モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	5	
6	118-1	ヒノキ	地位級	平均樹高	実測に基づく方法		モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	5	
7	118-3	スギ	地位級	平均樹高	実測に基づく方法		モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	5	
8	118-3	ヒノキ	地位級	平均樹高	実測に基づく方法		モニタリング 時に1回	○	2011/1/12	5	

IV. モニタリング体制図



V. 品質保証(QA)及び品質管理(QC)

1
吸収量の質を確保するため、森林管理方法(定期的な林況チェック等)、施業効率の改善(教育・訓練)、機器の点検、及び成長量に関するデータ管理の仕組みや手順(QA及びQC)について以下に記載すること。

1 森林管理方法

あ定期的な林況チェックとして、プロジェクト事業者である高知東部森林組合は、森林施業(間伐)のつど森林の状況を調査のうえプロジェクト代表事業者であるニッポン高度紙工業(株)に報告する。ただし、主伐、災害等で森林の永続性が失われたことを確認した場合は、速やかにプロジェクト代表事業者に報告する。

2 施業効率の改善

(1)プロジェクト事業者は、県などが主催する研修会に積極的に参加し、施業効率の向上を図る。
(2)プロジェクト事業者は、林業労働災害防止協会等の主催する安全衛生に関する講習会へ定期的に参加する。

3 機器の点検及びモニタリングに使用する機器の品質管理

機器リストに記載の機器は、個々の取扱説明書に従って使用する。各機器ごとの注意事項に十分留意して測定を行うことで、正確な測定値を得ることとする。
測定の精度に関しては、別途手順を定め校正を行い、記録しておくことで精度保持に努める。

4 担当者に対する教育・訓練計画の作成・実施

担当者については、制度の内容を習得、確認するため、年に1回の教育・訓練を実施し教育記録を書面で保管する。

5 プロジェクト事業者における新規雇用者の教育

森林の管理は長期的な視野で取り組む必要がある。半面、林業従事者の労働災害は非常に多いのが現状である。このため、必要な資格の取得はもとより定期的な労働安全講習の受講をおこなうことで、安全性を確保し魅力ある就労環境づくりを目指すことにより、技術を円滑に伝達させていく必要がある。
特に新規雇用者については、業務に必要な資格の取得、労働安全講習の受講を進めることで継続的で魅力のある職場環境を維持していく必要がある。

6 データ・記録の保管・管理 ※データは双方が保管

原始記録(野外調査票など)及びその他記録類の管理については、プロジェクト代表事業者の担当者(森林保全WG)が取りまとめて管理する。
保管期間は5年間とするが、プロジェクトの永続性を担保するため、関係文書についてはプロジェクト終了後10年間保存することとする。

また、電子データについては、プロジェクト代表事業者が管理する指定された個所に保管するとともにバックアップ体制を確立する。

セキュリティ管理については、プロジェクト代表事業者の定める方法(アクセスID、パスワード)とする。

7 データの確認

測定データ・算定結果の第三者チェックについては、別途モニタリング体制図によって管理する。

確認記録については、書面で記録を文書化し管理する。

第三者チェックが行われているデータの範囲は、面積、地位を決定するために必要な樹高測定
のデータ、および平均樹高から地位級を決定するための高知県民有林収穫表との照合、吸収量
算定の際の入力部分、計算式と内容である。サンプリング頻度は決裁時とする。また、確認記録
は、実際にチェックした部分にのみ、点検済マークを 等二者の確認した部分に 検証時に確認でき

※独自の様式や手順書等を作成している場合には本様式に添付しても良い。

V. 品質保証(QA)及び品質管理(QC)

吸収量の質を確保するため、森林管理方法(定期的な林況チェック等)、施業効率の改善(教育・訓練)、機器の点検、及び成長量に関するデータ管理の仕組みや手順(QA及びQC)について以下に

8 計測器の校正管理

機器リスト、校正方法、許容精度、校正記録については、3に定めるとおりとする。

9 法令遵守

以下に定める法令の許可、届出書の写を提出することで確認する。

保安林内における作業許可(作業道開設、土地形質の変更)については、作業を行う14日前までに所管する林業事務所長に許可申請を行う。

保安林内の間伐については、伐採を行う90日前から20日前までに所管する林業事務所長に伐採の届け出をおこない受理通知を受けて施業を実施する。

森林法第15条に定められた森林施業計画に係る森林の伐採等の届出については、施業完了後30日以内に安芸市長に提出する。

10 内部監査

業務が、森林施業計画書やモニタリング計画書に従って実施されていることを確認するため、プロジェクト内容について毎年度1回、モニタリング報告書全体について内部監査を実施し、監査記録を书面化する。

11 不適合処理、是正措置

内部で不適合が発見された場合は、すみやかに吸収量算定責任者であるニッポン高度紙工業株式会社 取締役常務執行役員 森林保全WG 担当EMCIに報告するとともに、再発防止策の検討をおこない是正措置を決定する。決定された是正措置については、モニタリング体制図のとおり適切に修正、是正を行い吸収量算定責任者へ報告していくことで適切なプロジェクト実施に努めていく。

※独自の様式や手順書等を作成している場合には本様式に添付しても良い。

VI. 誤差の計算(各種パラメータ入力)

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値(m ³ /年)	誤差
1	116-1-15	ヒノキ	0.06	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.6	22.2%
1	116-1-15	ヒノキ	0.14	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.8	22.2%
1	116-1-16	ヒノキ	0.37	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.6	22.2%
1	116-1-17	ヒノキ	0.03	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%
1	116-1-17	ヒノキ	0.20	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%
1	116-1-17	ヒノキ	0.05	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.0	22.2%
1	116-1-18	ヒノキ	1.01	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.6	22.2%
1	116-1-18	ヒノキ	0.07	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%
1	116-1-18	ヒノキ	0.80	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%
1	116-1-18	ヒノキ	0.20	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.0	22.2%
1	116-1-18	ヒノキ	0.07	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.6	22.2%
1	116-1-18	ヒノキ	0.33	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.6	22.2%
1	116-1-18	ヒノキ	0.31	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.6	22.2%
1	116-1-18	ヒノキ	0.12	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%
1	116-1-18	ヒノキ	0.27	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%
1	116-1-18	ヒノキ	0.18	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.6	22.2%
1	116-1-18	ヒノキ	0.19	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.8	22.2%
1	116-1-18	ヒノキ	0.15	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.6	22.2%
1	116-1-19	ヒノキ	0.42	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.0	22.2%
1	116-2-6	ヒノキ	0.20	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.8	22.2%
1	116-2-6	ヒノキ	0.03	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.6	22.2%
2	116-1-15	スギ	0.08	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.7	22.2%
2	116-1-17	スギ	0.22	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.7	22.2%
2	116-1-17	スギ	0.02	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.7	22.2%
2	116-1-17	スギ	0.14	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.7	22.2%
2	116-1-18	スギ	0.08	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.7	22.2%
2	116-1-18	スギ	1.60	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.7	22.2%
2	116-1-18	スギ	0.93	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.7	22.2%
2	116-1-18	スギ	0.94	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.7	22.2%
2	116-1-18	スギ	0.12	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
2	116-1-18	スギ	0.32	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
2	116-1-18	スギ	0.62	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.0	22.2%
2	116-1-18	スギ	0.27	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.0	22.2%
2	116-1-18	スギ	0.36	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.0	22.2%
2	116-2-6	スギ	0.20	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.7	22.2%

VI. 誤差の計算(各種パラメータ入力)

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値(m ³ /年)	誤差
3	116-2-6	ヒノキ	0.40	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%
3	116-2-6	ヒノキ	0.02	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%
3	116-2-6	ヒノキ	0.08	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%
3	116-2-6	ヒノキ	0.20	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%
3	116-2-8	ヒノキ	0.60	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%
3	117-1-11	ヒノキ	0.07	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%
3	117-1-11	ヒノキ	0.06	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%
3	117-1-12	ヒノキ	0.03	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%
3	117-1-22	ヒノキ	0.29	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.0	22.2%
3	117-2-1	ヒノキ	0.01	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.0	22.2%
3	117-2-1	ヒノキ	0.22	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.0	22.2%
3	117-2-1	ヒノキ	0.14	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.0	22.2%
3	117-2-1	ヒノキ	0.18	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%
3	117-2-1	ヒノキ	0.11	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.0	22.2%
3	117-2-1	ヒノキ	0.33	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%
3	117-2-3	ヒノキ	1.48	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%
3	117-2-3	ヒノキ	0.20	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%
3	117-2-3	ヒノキ	0.22	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%
4	116-2-6	スギ	0.43	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	116-2-6	スギ	0.55	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	116-2-6	スギ	0.87	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	116-2-6	スギ	1.90	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	116-2-6	スギ	2.10	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	116-2-6	スギ	0.20	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	116-2-6	スギ	0.10	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	116-2-6	スギ	0.40	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	116-2-6	スギ	0.06	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	116-2-6	スギ	0.10	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	116-2-6	スギ	0.06	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	116-2-6	スギ	0.25	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	116-2-6	スギ	0.07	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.0	22.2%
4	116-2-6	スギ	0.05	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.0	22.2%
4	116-2-7	スギ	1.10	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	116-2-7	スギ	0.80	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	116-2-7	スギ	0.63	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%

VI. 誤差の計算(各種パラメータ入力)

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値(m ³ /年)	誤差
4	116-2-8	スギ	0.01	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.0	22.2%
4	117-1-11	スギ	0.35	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.0	22.2%
4	117-1-11	スギ	0.22	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.0	22.2%
4	117-1-11	スギ	0.18	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.0	22.2%
4	117-1-11	スギ	0.19	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	117-1-12	スギ	0.04	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.0	22.2%
4	117-1-12	スギ	0.32	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.0	22.2%
4	117-1-12	スギ	0.18	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.0	22.2%
4	117-1-13	スギ	0.30	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.0	22.2%
4	117-1-13	スギ	0.01	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	117-1-13	スギ	0.40	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.0	22.2%
4	117-1-22	スギ	0.15	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.0	22.2%
4	117-1-22	スギ	0.32	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	117-2-1	スギ	4.32	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	117-2-1	スギ	0.05	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.0	22.2%
4	117-2-1	スギ	0.03	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	117-2-1	スギ	0.48	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	117-2-1	スギ	0.80	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	117-2-3	スギ	2.51	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	117-2-3	スギ	0.73	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
4	117-2-3	スギ	0.05	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
5	118-1-2	スギ	2.36	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
5	118-1-3	スギ	1.05	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
5	118-1-3	スギ	0.06	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
5	118-1-3	スギ	0.20	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
5	118-1-4	スギ	0.05	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
5	118-1-4	スギ	0.07	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
5	118-2-4	スギ	0.04	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
5	118-2-4	スギ	0.17	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
6	118-1-2	ヒノキ	0.10	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.8	22.2%
6	118-1-2	ヒノキ	0.03	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.0	22.2%
6	118-1-2	ヒノキ	0.65	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.0	22.2%
6	118-1-2	ヒノキ	0.09	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.0	22.2%
6	118-1-3	ヒノキ	0.05	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.0	22.2%
6	118-1-3	ヒノキ	0.30	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.9	22.2%

VI. 誤差の計算(各種パラメータ入力)

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値(m3/年)	誤差
7	118-3-3	スギ	0.32	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
7	118-3-3	スギ	4.45	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
7	118-3-4	スギ	2.00	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
7	118-3-6	スギ	1.54	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
7	118-3-7	スギ	1.50	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.5	22.2%
8	118-3-2	ヒノキ	1.80	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.0	22.2%
8	118-3-3	ヒノキ	4.00	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.0	22.2%
8	118-3-3	ヒノキ	4.17	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.0	22.2%
8	118-3-4	ヒノキ	2.49	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.0	22.2%
8	118-3-5	ヒノキ	2.71	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.0	22.2%

VI. 誤差の計算

全体の誤差 = 4.3%

モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	CO2吸収量/年			活動量	誤差	
			地上部バイオマス 値(t-CO2/年)	地下部バイオマス 値(t-CO2/年)	合計 値(t-CO2/年)		係数	吸収量全体
1	116-1-15	ヒノキ	0.3	0.1	0.3	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-1-15	ヒノキ	0.8	0.2	0.9	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-1-16	ヒノキ	1.6	0.4	2.0	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-1-17	ヒノキ	0.1	0.0	0.2	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-1-17	ヒノキ	0.9	0.2	1.1	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-1-17	ヒノキ	0.2	0.1	0.3	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-1-18	ヒノキ	4.3	1.1	5.4	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-1-18	ヒノキ	0.3	0.1	0.4	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-1-18	ヒノキ	3.6	0.9	4.6	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-1-18	ヒノキ	0.9	0.2	1.2	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-1-18	ヒノキ	0.3	0.1	0.4	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-1-18	ヒノキ	1.4	0.4	1.8	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-1-18	ヒノキ	1.3	0.3	1.7	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-1-18	ヒノキ	0.5	0.1	0.7	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-1-18	ヒノキ	1.2	0.3	1.5	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-1-18	ヒノキ	0.8	0.2	1.0	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-1-18	ヒノキ	1.0	0.3	1.3	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-1-18	ヒノキ	0.6	0.2	0.8	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-1-19	ヒノキ	1.9	0.5	2.4	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-2-6	ヒノキ	1.1	0.3	1.4	10.0%	23.1%	25.2%
1	116-2-6	ヒノキ	0.1	0.0	0.2	10.0%	23.1%	25.2%
2	116-1-15	スギ	0.4	0.1	0.5	10.0%	22.9%	25.0%
2	116-1-17	スギ	1.2	0.3	1.5	10.0%	22.9%	25.0%
2	116-1-17	スギ	0.1	0.0	0.1	10.0%	22.9%	25.0%
2	116-1-17	スギ	0.8	0.2	1.0	10.0%	22.9%	25.0%
2	116-1-18	スギ	0.4	0.1	0.5	10.0%	22.9%	25.0%
2	116-1-18	スギ	8.7	2.2	10.9	10.0%	22.9%	25.0%
2	116-1-18	スギ	5.1	1.3	6.3	10.0%	22.9%	25.0%

VI. 誤差の計算

全体の誤差 = 4.3%

モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	CO2吸収量/年			活動量	誤差	
			地上部バイオマス 値(t-CO2/年)	地下部バイオマス 値(t-CO2/年)	合計 値(t-CO2/年)		係数	吸収量全体
2	116-1-18	スギ	5.1	1.3	6.4	10.0%	22.9%	25.0%
2	116-1-18	スギ	0.6	0.2	0.8	10.0%	22.9%	25.0%
2	116-1-18	スギ	1.7	0.4	2.1	10.0%	22.9%	25.0%
2	116-1-18	スギ	3.5	0.9	4.4	10.0%	22.9%	25.0%
2	116-1-18	スギ	1.5	0.4	1.9	10.0%	22.9%	25.0%
2	116-1-18	スギ	2.0	0.5	2.5	10.0%	22.9%	25.0%
2	116-2-6	スギ	1.1	0.3	1.4	10.0%	22.9%	25.0%
3	116-2-6	ヒノキ	1.8	0.5	2.3	10.0%	23.1%	25.2%
3	116-2-6	ヒノキ	0.1	0.0	0.1	10.0%	23.1%	25.2%
3	116-2-6	ヒノキ	0.4	0.1	0.5	10.0%	23.1%	25.2%
3	116-2-6	ヒノキ	0.9	0.2	1.1	10.0%	23.1%	25.2%
3	116-2-8	ヒノキ	2.7	0.7	3.4	10.0%	23.1%	25.2%
3	117-1-11	ヒノキ	0.3	0.1	0.4	10.0%	23.1%	25.2%
3	117-1-11	ヒノキ	0.3	0.1	0.3	10.0%	23.1%	25.2%
3	117-1-12	ヒノキ	0.1	0.0	0.2	10.0%	23.1%	25.2%
3	117-1-22	ヒノキ	1.3	0.3	1.7	10.0%	23.1%	25.2%
3	117-2-1	ヒノキ	0.0	0.0	0.1	10.0%	23.1%	25.2%
3	117-2-1	ヒノキ	1.0	0.3	1.3	10.0%	23.1%	25.2%
3	117-2-1	ヒノキ	0.6	0.2	0.8	10.0%	23.1%	25.2%
3	117-2-1	ヒノキ	0.8	0.2	1.0	10.0%	23.1%	25.2%
3	117-2-1	ヒノキ	0.5	0.1	0.6	10.0%	23.1%	25.2%
3	117-2-1	ヒノキ	1.5	0.4	1.9	10.0%	23.1%	25.2%
3	117-2-3	ヒノキ	6.7	1.7	8.5	10.0%	23.1%	25.2%
3	117-2-3	ヒノキ	0.9	0.2	1.1	10.0%	23.1%	25.2%
3	117-2-3	ヒノキ	1.0	0.3	1.3	10.0%	23.1%	25.2%
4	116-2-6	スギ	2.3	0.6	2.9	10.0%	22.9%	25.0%
4	116-2-6	スギ	2.9	0.7	3.7	10.0%	22.9%	25.0%
4	116-2-6	スギ	4.6	1.2	5.8	10.0%	22.9%	25.0%

VI. 誤差の計算

全体の誤差 = 4.3%

モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	CO2吸収量/年			活動量	誤差	
			地上部バイオマス 値(t-CO2/年)	地下部バイオマス 値(t-CO2/年)	合計 値(t-CO2/年)		係数	吸収量全体
4	116-2-6	スギ	10.1	2.5	12.6	10.0%	22.9%	25.0%
4	116-2-6	スギ	11.2	2.8	13.9	10.0%	22.9%	25.0%
4	116-2-6	スギ	1.1	0.3	1.3	10.0%	22.9%	25.0%
4	116-2-6	スギ	0.5	0.1	0.7	10.0%	22.9%	25.0%
4	116-2-6	スギ	2.1	0.5	2.7	10.0%	22.9%	25.0%
4	116-2-6	スギ	0.3	0.1	0.4	10.0%	22.9%	25.0%
4	116-2-6	スギ	0.5	0.1	0.7	10.0%	22.9%	25.0%
4	116-2-6	スギ	0.3	0.1	0.4	10.0%	22.9%	25.0%
4	116-2-6	スギ	1.3	0.3	1.7	10.0%	22.9%	25.0%
4	116-2-6	スギ	0.4	0.1	0.5	10.0%	22.9%	25.0%
4	116-2-6	スギ	0.3	0.1	0.4	10.0%	22.9%	25.0%
4	116-2-7	スギ	5.8	1.5	7.3	10.0%	22.9%	25.0%
4	116-2-7	スギ	4.2	1.1	5.3	10.0%	22.9%	25.0%
4	116-2-7	スギ	3.3	0.8	4.2	10.0%	22.9%	25.0%
4	116-2-8	スギ	0.1	0.0	0.1	10.0%	22.9%	25.0%
4	117-1-11	スギ	2.0	0.5	2.5	10.0%	22.9%	25.0%
4	117-1-11	スギ	1.2	0.3	1.6	10.0%	22.9%	25.0%
4	117-1-11	スギ	1.0	0.3	1.3	10.0%	22.9%	25.0%
4	117-1-11	スギ	1.0	0.3	1.3	10.0%	22.9%	25.0%
4	117-1-12	スギ	0.2	0.1	0.3	10.0%	22.9%	25.0%
4	117-1-12	スギ	1.8	0.5	2.3	10.0%	22.9%	25.0%
4	117-1-12	スギ	1.0	0.3	1.3	10.0%	22.9%	25.0%
4	117-1-13	スギ	1.7	0.4	2.1	10.0%	22.9%	25.0%
4	117-1-13	スギ	0.1	0.0	0.1	10.0%	22.9%	25.0%
4	117-1-13	スギ	2.3	0.6	2.8	10.0%	22.9%	25.0%
4	117-1-22	スギ	0.8	0.2	1.1	10.0%	22.9%	25.0%
4	117-1-22	スギ	1.7	0.4	2.1	10.0%	22.9%	25.0%
4	117-2-1	スギ	22.9	5.7	28.7	10.0%	22.9%	25.0%

VI. 誤差の計算

全体の誤差 = 4.3%

モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
			地上部バイオマス 値(t-CO2/年)	地下部バイオマス 値(t-CO2/年)	合計 値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
4	117-2-1	スギ	0.3	0.1	0.4	10.0%	22.9%	25.0%
4	117-2-1	スギ	0.2	0.0	0.2	10.0%	22.9%	25.0%
4	117-2-1	スギ	2.5	0.6	3.2	10.0%	22.9%	25.0%
4	117-2-1	スギ	4.2	1.1	5.3	10.0%	22.9%	25.0%
4	117-2-3	スギ	13.3	3.3	16.7	10.0%	22.9%	25.0%
4	117-2-3	スギ	3.9	1.0	4.8	10.0%	22.9%	25.0%
4	117-2-3	スギ	0.3	0.1	0.3	10.0%	22.9%	25.0%
5	118-1-2	スギ	12.5	3.1	15.7	10.0%	22.9%	25.0%
5	118-1-3	スギ	5.6	1.4	7.0	10.0%	22.9%	25.0%
5	118-1-3	スギ	0.3	0.1	0.4	10.0%	22.9%	25.0%
5	118-1-3	スギ	1.1	0.3	1.3	10.0%	22.9%	25.0%
5	118-1-4	スギ	0.3	0.1	0.3	10.0%	22.9%	25.0%
5	118-1-4	スギ	0.4	0.1	0.5	10.0%	22.9%	25.0%
5	118-2-4	スギ	0.2	0.1	0.3	10.0%	22.9%	25.0%
5	118-2-4	スギ	0.9	0.2	1.1	10.0%	22.9%	25.0%
6	118-1-2	ヒノキ	0.5	0.1	0.7	10.0%	23.1%	25.2%
6	118-1-2	ヒノキ	0.1	0.0	0.2	10.0%	23.1%	25.2%
6	118-1-2	ヒノキ	3.0	0.8	3.8	10.0%	23.1%	25.2%
6	118-1-2	ヒノキ	0.4	0.1	0.5	10.0%	23.1%	25.2%
6	118-1-3	ヒノキ	0.2	0.1	0.3	10.0%	23.1%	25.2%
6	118-1-3	ヒノキ	1.4	0.4	1.7	10.0%	23.1%	25.2%
7	118-3-3	スギ	1.7	0.4	2.1	10.0%	22.9%	25.0%
7	118-3-3	スギ	23.6	5.9	29.5	10.0%	22.9%	25.0%
7	118-3-4	スギ	10.6	2.7	13.3	10.0%	22.9%	25.0%
7	118-3-6	スギ	8.2	2.0	10.2	10.0%	22.9%	25.0%
7	118-3-7	スギ	8.0	2.0	10.0	10.0%	22.9%	25.0%
8	118-3-2	ヒノキ	8.3	2.2	10.5	10.0%	23.1%	25.2%
8	118-3-3	ヒノキ	18.5	4.8	23.3	10.0%	23.1%	25.2%

VI. 誤差の計算

全体の誤差 =

モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
			地上部バイオマス 値(t-CO2/年)	地下部バイオマス 値(t-CO2/年)	合計 値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
8	118-3-3	ヒノキ	19.3	5.0	24.3	10.0%	23.1%	25.2%
8	118-3-4	ヒノキ	11.5	3.0	14.5	10.0%	23.1%	25.2%
8	118-3-5	ヒノキ	12.5	3.3	15.8	10.0%	23.1%	25.2%

Ⅶ. 備考

添付資料一覧

誓約書	高知県オフセット・セットクレジット制度に伴う誓約書
資料1-1(1)	プロジェクト代表事業者の紹介資料
資料1-1(2)	プロジェクト事業者の紹介資料
資料1-1(3)	プロジェクト代表事業者とプロジェクト事業者との関係図
資料1-2(1)	プロジェクト代表事業者の組織図
資料1-2(2)	プロジェクト事業者の組織図
資料1-P	関連する許認可・法令の写し
資料2(1)	森林施業計画書の写し
資料2(2)	森林施業計画認定書の写し
資料3-1	プロジェクト対象森林の森林計画図
資料3-2	プロジェクト対象森林の写真
資料3-3	モニタリングポイントの位置を明示した図面
資料3-E(1)	永続性を担保することを証明する資料(森林保全協定)
資料3-E(2)	永続性を担保することを証明する資料(森林施業委託契約書)
資料4	高知県民有林収穫表
資料5	モニタリングに使用する機材の資料
別添資料1	現況表
別添資料2	吸収量算定台帳